

各位

会社名 日本板硝子株式会社
 コード番号 5202
 本社所在地 東京都港区三田三丁目5番27号
 代表者 クレイグ・ネイラー
 問合せ先 広報・IR部長 藤井一光
 電話 03-5443-9477

連結業績予想の修正について

2010年5月14日公表の2011年3月期の連結業績予想について、下記の通り修正いたします。

1. 2011年3月期業績予想数値の修正

第2四半期(累計)(2010年4月1日～2010年9月30日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) 2010年5月14日公表	300,000	4,000	1,000	▲3,000	▲¥6.56
今回修正予想(B)	300,000	9,000	6,000	1,000	▲¥0.58
増減額(B-A)	-	5,000	5,000	4,000	
増減率(%)	-	125%	500%	-	
(ご参考)前期実績	292,989	▲16,222	▲24,743	▲26,248	▲¥41.00

通期(2010年4月1日～2011年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) 2010年5月14日公表	600,000	10,000	4,000	▲4,000	▲¥10.13
今回修正予想(B)	600,000	15,000	10,000	1,000	▲¥2.66
増減額(B-A)	-	5,000	6,000	5,000	-
増減率(%)	-	50%	150%	-	-
(ご参考)前期実績	588,394	▲17,183	▲28,552	▲41,313	▲¥65.61

2. 修正の理由

予想を修正する主な理由は、当社グループの製品に対する需要が当初の想定より増加すると予想されるためです。また、営業利益の予想値の改善には、当年度第2四半期での受け取りを予定している2010年2月のチリ地震に伴う保険金の決済について、その金額が当初予想を約10億円上回り約38億円となる見込みを織り込んでいます。

当年度通期の業績予想の修正では、前述の上半期の業績改善効果に加えて、持分法適用関連会社の業績改善について営業外収益を通じて織り込みました。なお、下半期の営業利益予想については、当初の想定が現時点でなお妥当と考えており、今回は修正を行っておりません。また、当年度上半期及び通期の売上高についても、為替の円高影響を考慮し、当初予想を据え置いております。

以上